

「消費生活センター」から身近な情報をお届け

『身に覚えのない会員費の請求に注意!』

普段の生活の中で「ポイントがたまると特典が受けられる」との理由から、お店などでさまざまな会員になっている人も多いと思います。お店などの会員の場合、年会費がかからないケースがほとんどですが、センターに寄せられる相談で「会費」という名目で身に覚えのない請求を受けたという相談があります。

■事例①

「冠婚葬祭互助会費が未納です」という封書が届いた。(70代・女性)

■事例②

亡くなった母の通帳から会費として、定期的にお金が引き落とされている。(70代・男性)

会員費が発生する場合は、自身で解約を申し出ない限り自動更新されるケースがほとんどです。また、会員になっていることを忘れて、知らないうちにお金だけ支払っているというケースも多いようです。

身に覚えのない請求書が届いたら、まず中身を確認し、すぐに支払ったりしないようにしてください。解約希望の連絡をするだけで解約できることもあります。また、身に覚えのない名目で定期的に現金が引き落とされていないか通帳を記帳して確認しましょう。困ったら、一人で悩まず消費生活センターに相談しましょう。

市民課消費生活センター ☎内線2531

私と平戸!

vol. 4

『中国にない中華料理!』

先日、友達と店でご飯を食べながら日本のグルメ番組を見ていたら、中華料理店で「酸辣湯麺」というメニューが出ました。思わず友達と顔を見合わせ、「こんなメニュー、中国にはないよね」と呟き合っていました。

中国にはほとんど存在しないのに、日本では中華料理と信じるメニューがたくさんあります。例えば、中国の伝統的な食べ物餃子は、日本では「焼き餃子」に対し、中国では「水餃子」が一般的です。焼き餃子も全くないわけではないのですが、水餃子が主流です。また中国の餃子は具材も種類も非常に豊富です。

一方、日本では中華料理とされているのに、中国ではメニューとしてすら存在しない食べ物があります。「冷やし中華」「中華丼」「天津飯」などがそれにあたります。

ニユーとしてすら存在しない食べ物があります。「冷やし中華」「中華丼」「天津飯」などがそれにあたります。こういつた日本人が勝手に中華料理として追加しているメニューを、中国人たちはどう思っているのでしょうか。知人に聞いてみたところ、結論から言うと誰もが「おいしければそれでいいんじゃない」という答えでした。

そもそも中華料理自体、漢族だけではなく蒙古族、回族、満州族など、多種多様な民族の料理を取り込み続けてきた歴史があります。寛容性という点では、間違いなく世界一の料理文化だと言えるでしょう。皆さんはどう思いますか。



国際交流員 張 静 (チョウ・セイ) (中国出身)

文化交流課交流推進班 ☎内線2278

『平戸よかよか体操』オリジナルCDおよびDVDを無償貸し出し中です!

「みんないきいき元気に」

高齢者の通いの場訪問

VOL.33

平戸市では、高齢者がいつまでも元気でいられるために、身近な地区公民館などで健康体操「平戸よかよか体操」を毎週行う場の設置を推進しています。

このコーナーでは、各地区の「高齢者の通いの場」を毎月紹介いたします。

長寿介護課高齢者支援班(地域包括支援センター) ☎内線2594



「白浜あごの会」

白浜地区では、地域住民が広報ひらどに掲載された通いの場の記事を読んで、自分たちの地区でも出来ないかと関係者と協議し、平成29年5月から始めました。

団体名は、水産業が盛んな土地柄から、秋の風物詩あご(飛魚)と地区名を組み合わせました。これまで白浜地区にはこのような集まりの場がなく、平戸よかよか体操を行うことで、参加者間でお互いにパワーをもらえるような場となっており、体操以外でも参加者メンバーで集まり、地域行事でダンスを披露するなど、地域活力のひとつになっています。

Interview

白浜あごの会

代表 春野 たずえさん (岩の上町)



これまで仕事が忙しく、近所でなかなか集まる機会がありませんでしたが、よかよか体操をきっかけに、週2回は公民館に集まっています。参加者の中には、大病を患い退院後にリハビリ目的に参加した人や、体操を行うことで階段の上り下りが楽になったという人もいます。

体操を始める前には「体操を行うときの注意点」を全員で読みあげています。紙に大きく書いて公民館内に貼り出すことで、参加者がどこからでも見えるように工夫もしています。

毎回、冗談が飛び交い、笑いあり、体操ありのにぎやかな会で、近所同士のつながりが今まで以上に強くなっていると感じています。

活動日 / (木曜) 午後2時~午後3時30分 (土曜) 午後7時~午後8時30分 (冬は午後6時30分~)

活動場所 / 白浜公民館 対象者 / 白浜地区住民 代表 / 春野 たずえ

